

ApresiaLightFM シリーズ

Ver. 1.11.00

リリースノート

**APRESIA Systems 株式会社**

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2017年 4月 28日	新規制定

## はじめに

ApresiaLightFM シリーズ 1.11.00 のファームウェアについて説明するものです。本ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

### ◆リリースバージョン

今回リリースバージョン	1.11.00
前回リリースバージョン	1.10.01

### ◆適応機種一覧

シリーズ名称	製品名称
ApresiaLightFM シリーズ	ApresiaLightFM124GT-SS
	ApresiaLightFM108GT-SS
	ApresiaLightFM116GT-SS
	ApresiaLightFM108GT-PoE
	ApresiaLightFM116GT-PoE
	ApresiaLightFM104GT-PoE

### ◆対応バージョン一覧表

各製品の対応バージョンを以下に示します。対象となる製品には、対応バージョン以外のファームウェアをダウンロードしないでください。

製品名称	対応バージョン
ApresiaLightFM124GT-SS	ApresiaLightFM Ver. 1.00.00～
ApresiaLightFM108GT-SS ApresiaLightFM116GT-SS	ApresiaLightFM Ver. 1.01.01～
ApresiaLightFM108GT-PoE ApresiaLightFM116GT-PoE	ApresiaLightFM Ver. 1.03.00～
ApresiaLightFM104GT-PoE	ApresiaLightFM Ver. 1.09.00～

### ◆輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

### ◆商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

# APLFM Ver. 1.11.00 リリース情報(2017年4月)

## 機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

## ○ 機能サポート

サポート内容の詳細は、関連する「コマンドリファレンス」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

### APLFM-11100-RC001

内容 PoE 機能において、PoE ポート故障を監視する以下のコマンドを追加しました。

- ・ “config poe check\_mode”
- ・ “show poe check\_mode”

関連 -

### APLFM-11100-RC002

内容 システムログ機能において、PoE ポート故障の発生を通知するログを追加しました。

- ・ “PoE (Port<portNum>-<portNum>) is error.”

関連 -

### APLFM-11100-RC003

内容 SNMP 機能において、PoE ポート故障の発生を通知するトラップを追加しました。

- ・ “poeErrorCheckPoEError”

関連 -

### APLFM-11100-RC004

内容 show tech\_support 情報において、CPU 例外処理(CPU Exception)が発生した場合の取得情報を追加しました。

関連 -

### APLFM-11100-RC005

内容 show tech\_support コマンド表示において、ダイナミック VLAN エントリー情報(show mac\_based\_vlan)を追加しました。

関連 -

APLFM-11100-RC006

内容 show switch コマンド表示において、装置シリアル情報を追加しました。  
関連 -

APLFM-11100-RC007

内容 show tech\_support コマンド表示において、FDB テーブル情報に認証状態を追加しました。  
関連 -

## ○ 仕様変更

仕様変更の詳細は、関連する「コマンドリファレンス」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

APLFM-11100-RC008

内容 IP アドレスの初期設定を以下の通り変更しました。  
変更前 : 0.0.0.0/0  
変更後 : 10.XX.XX.XX/8  
XX には、装置 MAC アドレスの下位 3 バイトを 16 進数から 10 進数に変換した値が自動的に割り当てられます。詳細は WEB サイトの「重要なお知らせ」を参照下さい。  
関連 ApresiaLight シリーズ WEB サイト「重要なお知らせ」  
・初期 IP アドレス設定変更のご連絡 (2016/6/1)

APLFM-11100-RC009

内容 システムログ機能において、認証結果で表示されるユーザー名 (Username) の最大文字数を以下の通り拡張しました。  
・Web 認証 : 26 文字から 32 文字  
・802.1X 認証 : 31 文字から 128 文字  
関連 -

APLFM-11100-RC010

内容 802.1X 機能において、“show auth\_session\_statistics”コマンドで表示される SessionUserName の最大文字数を 40 文字から 128 文字に拡張しました。  
関連 -

APLFM-11100-RC011

内容 CPU 受信パケットの優先処理を最適化しました。この最適化により ARP ブロードキャスト受信時の STP 状態遷移を抑止します。

関連 -

## ○ 修正

APLFM-11100-RC012

内容 802.1X 認証機能において、ポート最大収容数の 16 端末目に接続されているポート番号がシステムログ及び SNMP トラップ出力でプラス 1 される表示上の問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC013

内容 Technical Support 情報の TFTP アップロード機能において、ログ情報に 238 バイトを超えるログが 1 件でも記録されている状態で "upload tech\_support\_toTFTP" コマンドを実行すると装置再起動が発生する問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC014

内容 コンボポートのリンク速度を 1000BASE-T 固定に設定した場合、対向装置とリンクアップしない問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC015

内容 システムログ機能において、SNMP トラップ無効設定時の起動ログ (System warm start 及び System restart) が出力されない問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC016

内容 802.1X 認証機能のダイナミック VLAN において、サブリカントが DHCP から IP アドレスを取得する場合、VLAN 情報のポート反映処理が完了する前に EAP-Success パケットを送信することで DHCP リクエストが変更前 VLAN で通信する可能性がある問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC017

内容 SNMP 機能において、SFP-MIB(1.3.6.1.4.1.278.102.0.7)でインターフェースのインデックス番号を指定した OID の情報取得が snmpget で失敗する問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC018

内容 SNTP 機能において、装置起動から約 497 日を経過すると、次の SNTP 時刻更新までの間、装置時刻が約 497 日先を誤表示する問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC019

内容 SSH 機能において、ホストベース認証で指定の IP アドレスとホスト名によるログインが制限されない問題を修正しました。

関連 -

APLFM-11100-RC020

内容 SSL 機能において、ASN.1 の実装における任意のコードを実行される脆弱性問題を対策しました。

関連 CVE-2016-2108

APLFM-11100-RC021

内容 WEB ユーザーインターフェース機能において、クリックジャッキングの脆弱性問題 (JVN#48135658)を対策しました。

関連 -

ApresiaLightFM シリーズ Ver. 1. 11. 00 リリースノート

Copyright(c) 2017 APRESIA Systems, Ltd.

2017年 4月 初版

APRESIA Systems 株式会社  
東京都中央区築地2丁目3番地4号  
(築地第一長岡ビル8階)